

建築ストック 1995年精工

No.1492

一覧の見方

物件名 発注者(住所・代表者)
①施工者(工事請負額)②設計者
③建設地④規模⑤工期

日胆地区

官庁

市立室蘭総合病院移転改築 室蘭市

①本館主体=熊谷組・伊藤組土建・北興工業・西松建設・松村組・戸田建設・黒光建設JV(55億9800万円)、精神病棟主体=藤川建設・フジタ・太平洋工業・生田建設・大内建設JV(14億4700万円)、本館熱源=五建工業・三冷社・池田煖房・東洋熱工業・三晃空調JV(5億4400万円)、同空調その1=高砂熱学・第一工業・共伸機工・トーヨー理研JV(5億1200万円)、同空調その2=朝日工業社・三建設備・高橋衛生・ダイダンJV(4億8200万円)、同衛生その1=新日本空調・三機工業・三栄設備・協和建設JV(4億7900万円)、同衛生その2=大気社・西原衛生・ユニオン建設・斎久工業JV(5億2200万円)、同衛生その3=新菱冷熱・ニッテツ室蘭エンジニアJV(1億1730万円)、同受変電=北海電気工事・山口電気機械・三共電気・日本電設JV(2億6400万円)、同幹線動力=弘電社・日鉄エレクトクス・東光電気・三興電設JV(2億500万円)、同電灯=関電工・きんでん・末広屋電機・マツダ電気JV(3億1200万円)、同弱電その1=テクセル・北都電機・東邦電気JV(1億6900万円)、同弱電その2=拓北電業・北方電業・ドウデンJV(1億8600万円)、同コージェネ=日石エンジニア・鉄和電設JV(1億8150万円)、精神病棟空調=栗林商会・小川設備・大信工機JV(2億1870万円)、同衛生=ユニオン建設・三栄設備・日管建設JV(2億1650万円)、同強電=大同電設・耕電設JV(1億1580万円)、同弱電=創成電機・宏伸電気JV(7200万円)②山下設計・道建築設計監理JV③室蘭市山手町3-8

-1④本館=SRC一部S造地下1地上6階塔屋2階28245㎡、精神病棟=RC造4階7790㎡、609床⑤95年2月~97年2月

公住寿町団地建て替え 室蘭市①主体=黒光建設・田淵工務店・板林建設JV(4億8800万円)、衛生=三栄設備・小川設備JV(7310万円)、電気=鉄和電設・大伸電設JV(3700万円)、ガス=室蘭ガス(1925万円)②久米設計③室蘭市寿町3-10④RC造5階2894㎡、30戸⑤95年8月~96年9月

八丁平小校舎新築 室蘭市①主体その1=内池建設・伊藤工業・今組JV(4億9350万円)、主体その2=大基建設・神尾組・吉野建設JV(2億9080万円)、電気=大同電設・メイセイJV(7420万円)、衛生=ユニオン建設・佐藤設備JV(7020万円)、暖房=栗林機工・共伸機工JV(6860万円)②創建社③室蘭市八丁平4-42④RC造4291㎡、その1教室棟=RC造2階一部塔屋2504㎡、その2管理・特別教室棟=RC造2階1787㎡⑤95年9月~96年10月

室蘭市東町住宅503棟新築 北海道財務局①東建工業(4億9800万円)②総合造設計③室蘭市東町5-23④RC造5階2521㎡、30戸⑤95年11月~96年11月

幌別中屋体改築 登別市①主体=山崎建設・和田工務店・富田建設JV(3億1500万円)、機械=磯松建設(2060万円)、電気=木村電機・共進電気JV(2525万円)②創建社③登別市千歳町3-2④SRC造平屋一部2階1230㎡⑤95年8月~96年3月

登別温泉団地建て替え 登別市①主体=山本建設・石井組土建・遠田建設JV(4億9900万円)、電気=白田電気・登別電工JV(3330万円)、給排水衛生=オール設備(1億360万円)、木製建具=室蘭登別家具建具工業協組(2520万円)②道開発コンサル③登別市登別温泉町247④RC造地下1地上7階3185㎡、28戸⑤95年9月~97年6月

ここに掲載されるストック情報は、その物件が着工した時期に、当時の北海道建設新聞に掲載された記事を再掲載したものです。従って、物件、施工者、設計者の名称や、建設地の住所表示、規模は当時のままです。すでに取り壊された物件があったり、名称、住所などが現在のものとは異なる場合があります。

月寒東1に分譲MS

日本グランデ 今後施工者選定

日本グランデ(札幌市中央区大通西5丁目1の1、平野雅博社長)は、分譲マンションの仮称「ランファール月寒中央新築」を計画している。施工業者は今後決める。12月下旬の着工で、2023年3月下旬の完成を目指す。RC造、10階、延べ4004平方メートルの規模。2-4LDK42戸、エレベーターは2基設ける。共用施設としてマルチルームフィットネスルーム、屋上庭園などを整備する。駐車場は平置きと機械式で38台分設ける。設計は自社で担った。

建設地は札幌市豊平区月寒東一条10丁目196の2を含む敷地1741平方メートル。地下鉄東豊線月寒中央駅が徒歩圏だ。

宮坂建設工業に依頼

北央産業 帯広・西5のサ高住新築

北央産業(札幌市西区山の手4条9丁目2の8、鈴木裕一社長)は、サービス付き高齢者向け住宅(サ高住)のライフシップ帯広西5条新築を主体、設備一括で宮坂建設工業に依頼した。近く着工し、2022年6月の完成を目指す。RC造、3階、延べ4338平方メートルの規模。居室は139室を構える。設計はHALが担当。運営は全道でサ高住を展開するライフデザインが担当。建設地は帯広市西5条。保育園設置再公告 申請28日まで受付 スタートグループ 保育事業を担うスタートグループ(札幌市東区東雁来8条4丁目1の1、近江幸一社長)は21日、仮称「スター保育園前田園設置」に向けた改修を一般競争公告する。参加申請受付期間は10月21日まで。RC造、延べ5809平方メートルの規模。設計は若井建築工房が担当。所在地は札幌市手稲区南32丁目19。3月に閉店した君乃湯温泉の駐車場を活用する。RC造、10階、延べ4004平方メートルの規模。2-4LDK42戸、エレベーターは2基設ける。共用施設としてマルチルームフィットネスルーム、屋上庭園などを整備する。駐車場は平置きと機械式で38台分設ける。設計は自社で担った。

前田6条11丁目1の25。11月中旬の着工で、2022年3月中旬の完成を予定する。事前審査方式の一般競争入札で決める。結果は11月1日に通知する。最低制限価格はなく、入札参加資格は札幌市の建築A等級かB等級で、市内に本店、支店、営業所のいずれかを置く。過去15年以内に延べ200平方メートル以上の認可保育所、児童福祉施設の元請け実績があることを求める。入札説明書の配布と申込書の提出・問い合わせは「スター保育園栄通園」電話011(599)0004まで。

北海道経済産業局は「パッケージデザインコンテスト北海道2021」の商品募集を始めた。コンテストは、道内企業との既存商品に対して全国のデザイナーから新たな外装デザインを募り、優秀作を決める仕組み。また、パッケージデザインコンテストの商品募集は、12月上旬までに対象5商品の3分野から募集する。12月上旬までに対象5商品の3分野から募集する。12月上旬までに対象5商品の3分野から募集する。

北海道経済産業局は「パッケージデザインコンテスト北海道2021」の商品募集を始めた。コンテストは、道内企業との既存商品に対して全国のデザイナーから新たな外装デザインを募り、優秀作を決める仕組み。また、パッケージデザインコンテストの商品募集は、12月上旬までに対象5商品の3分野から募集する。12月上旬までに対象5商品の3分野から募集する。

月末に英北部グラスゴ1で開幕する国連気候変動枠組条約第26回締約国会議(COP26)では、石炭火力発電の段階的な廃止が主要議題となる。これを背景に、温室効果ガスを大量に排出する石炭からの脱却を早める動きが欧州で加速している。一方、脱石炭の道筋を示すことができない日本への逆風は強まりそうだ。ドイツでは、9月末の

石炭火力廃止が COP26 欧州で加速、日本 月末に英北部グラスゴ1で開幕する国連気候変動枠組条約第26回締約国会議(COP26)では、石炭火力発電の段階的な廃止が主要議題となる。これを背景に、温室効果ガスを大量に排出する石炭からの脱却を早める動きが欧州で加速している。一方、脱石炭の道筋を示すことができない日本への逆風は強まりそうだ。ドイツでは、9月末の

DX支援売上100億円 目標を1年前倒し

NTTコミュニケーションズ社長 丸岡淳二氏にインタビュー。23年度に1年前倒しする考えを明らかにした。丸岡社長は「企業DXへの投資意欲は引き続き強い」と話した。同社は、DX支援の注

力分野として、製造業や働き方、教育など7分野を掲げている。このうち特に教育分野の業績が伸びたという。一方、NTTドコモが14日に起こした大規模な通信障害については「NTTグループとしてだが、非常に重く受け止めている」と述べた。その上で「私にも故障は

あるが、ゼロにはできない。インフラを支える事業者として、いかに早く回復するかが重要だ」との認識を示した。23日に創立70周年記念イベント開催 札幌青年会議所 オンラインで

午後1時30分から、創立70周年記念イベント「さっぽろみらいカンファレンス」をオンラインで開催する。元グループ日本法人社長の村上憲郎氏、SAPPRO A I LABラボ長で北大システム情報工学部教授の川村秀憲氏、ライブ配信アプリを展開するLIVE代表の小

野裕史氏が講師となり、パネル討論も行う。参加無料で、希望者は専用サイトから申し込み。演題は村上氏が「今後世界はどのように変化していくのか」、川村氏が「未来を描く人工知能AIの向かう人と機械の調和」、小野氏が「誰もが世界に繋がるライブ配信の未来」で、それぞれ45分講演する。その後休憩を挟み、札幌の未来とIT・先端技術のテーマに1時間議論する。終了後は午後5時5分を予定。配信にはYouTubeライブを利用する。視聴希望者は青年会議所サイト内のイベント特設ページ(https://sapporo-jc.or.jp/2021/70th)に

021/70th 込む。 (8日発行) 松本工業台 協賛共同保証 000万円④ 木下事を中心

私言

021/70th 込む。 (8日発行) 松本工業台 協賛共同保証 000万円④ 木下事を中心

決算情報

22年3月期第2四半期決算(カッコ内は前年同期比・同期値)
●増収も営業利益は減少
◇アルインコ・連結売上
高267億1千円(前年比+11%)
%増 建設
億900万円
レンタル関連
0万円(+5%)
連業業7億8千
・6%減、電
17億4000
増)▽営業利
万円(9億7
経常利益1億
1億2400
益7億4700